



きりん新聞

KIRIN NEWSPAPER

令和3年 9 月号

発行 医療法人 長晴会

佐賀市久保泉町大字上和泉2201

TEL 0952-98-0120

きりん新聞編集部

敬老の日

今年の敬老の日は9月21日です。

内閣府の『国民の祝日について』という資料によると、敬老の日は『多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日』とされています。

世界的に見ても長寿の国と言われる日本にぴったりな祝日ですね。

戦中戦後の食べ物もない時代に生き、子供を育て上げ、今の日本を創って来られた方々への感謝を忘れないよう毎年、この日を大切にしたいと思います。



きりんの利用者様は暑さにもコロナ禍にも負けることなく毎日元気に過ごされています。
リハビリやお食事の時、談話室でのんびりと過ごされている時など、いつも明るく素敵な笑顔を見せてくださる利用者様の姿に敬服です。



緑のカーテン

老健きりんでは、ゴーヤを窓の外側に這わせ、グリーンカーテンを作っています。

夏の初めに植えた苗はすくすくと育ち、上へ上へと伸びてあつという間に2階まで届き、優しい日陰を作ってくれています。

利用者様は立派なゴーヤに育つのを楽しみにされていたのですが、今年には猛暑のせいも、控えめなかわいらしい小さなゴーヤでした。

手のひらサイズで収穫しやすい小さなゴーヤでも味は抜群でした。



お彼岸

春と秋を迎えるお彼岸。春分の日と秋分の日を中日として、前後3日間がお彼岸の期間です。

春のお彼岸に食べる【ぼたもち】は春に咲く牡丹の花にちなんで【牡丹餅】、秋のお彼岸に食べる【おはぎ】は粒あんに秋に咲く萩の花に見立て【お萩】と呼ばれています。

牡丹は女性の血を整える漢方薬として古くから知られており、また華やかで縁起のいい花ということで、魔よけや病除けの願いも込められています。

一方、萩の花は秋の七草の一つでもあります。婦人病に効く漢方の生薬としても使われていました。牡丹同様に魔除けや病除けとして祀られていたそうです。



癒しの時間

足浴をしながらおしゃべりにも花が咲きます。

「気持ちのよかもんねえ」「足の軽くなるけんいつも楽しみよ」と軽やかな談笑が聞こえてきました。

足浴は足を温めるだけでなく、リラククス効果や免疫カアップ、認知症予防の効果もあるそうです。

また、全身浴に比べ身体への負担も少なく病气や年齢に関係なくできるのもいいところです。



8月豪雨で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。